

ロシアのウクライナ軍事侵攻に抗議し、即時中止と平和的解決を求めます

2022年2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始し、尊い人命が奪われています。この侵攻は、武力行使を禁止する国連憲章に対する重大な違反であり、軍事力の行使による真の平和などありえないことを強く訴えます。

生活協同組合コープあいちは、設立以来大切にしてきたスローガンに「平和とよりよい生活のために」を掲げています。愛知県にもウクライナやロシアと様々なつながりを持った組合員、県民がたくさんおり、非常につらい出来事で無関心であることはできません。いかなる理由があっても、戦争による国際紛争の解決、自国主張を相手に押し付けようとする武力行使に断固反対します。

また今回の一連の事態の中で、ロシアのプーチン大統領が核兵器使用を示唆したとされることは、世界で唯一の戦争被爆国である日本国民として断じて容認することができません。こうしている今も、私たちと同じようにくらすウクライナの人々の生活が脅かされ、命の危険にさらされていることに強い憤りを表明します。

生活協同組合コープあいちは、このロシア軍によるウクライナ侵攻についてロシア政府に抗議し、武力行為の即時停止を求めます。また、国際社会が対話と外交を通じた平和的な解決への最大限の努力をおこなうことを求めます。

平和とよりよい生活のために

2022年3月4日
生活協同組合コープあいち 理事会